

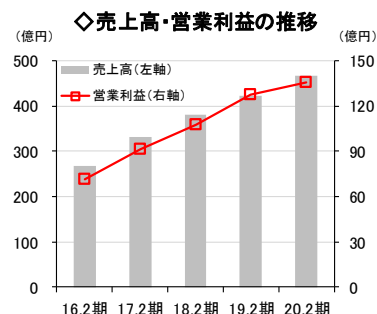
企業ニュース ディップ

(東証1部 : 2379) <https://www.dip-net.co.jp/>

作成者: 村上大志

日本最大級の求人情報サイトを運営

1997年、設立。インターネット求人広告サイトと看護師の人材紹介サービスを手掛ける。日本最大級のアルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」や社員・派遣求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師専門の人材紹介サービス「ナースではたらこ」を運営する。当社の強みは、職場体験動画サービスなどの媒体力とオリジナリティのあるCMによるプロモーション力、クライアントの求人ニーズに応える営業力の3点。19.2期の事業別売上高構成比はバイトル79%、はたらこねっと17%、ナースではたらこ4%。3月に新規事業としてAI（人工知能）・RPA※を活用したサービスの開発・提供を開始した。主力の求人広告メディアに加え、先端テクノロジーを活用し人手不足の解消を目指す。



(注) 20.2期の数値は目標値
(出所) ディップ資料よりCAM作成

※RPA：コンピュータを操作して行う作業を、ソフトウェアによる自動的な操作に代替すること

人材の積極採用で業績を拡大

20.2期・第1四半期（3-5月）の連結業績は、売上高が120億1,500万円、前年同期比11%増、営業利益が37億3,600万円、同18%増。バイトルの売上高は94億2,600万円、同10%増。転職領域が好調で、地方や郊外での売上が拡大した。はたらこねっとの売上高は19億5,400万円、同16%増。派遣、直接雇用ともに拡大した。両事業とも契約社数、応募者数が増加し、順調に推移した。

20.2期の会社計画は、売上高が456~467億円、前期比8~11%増、営業利益が128~136億円、同0.4~7%増。下限値を必達値、上限値を目標値とした。新規事業に伴う人材は、社内異動ではなく中途採用・外部人材を積極活用することとした。アルバイトやパート、派遣社員の雇用者数は増加傾向が続いており、事業環境は良好である。2018年の札幌・仙台、2019年の静岡・広島と新規拠点の開設でシェアの低い地方での拡販が見込めよう。新規事業では、RPAを派遣会社2社、飲食会社3社でトライアル導入している。会社側のヒアリングによるとニーズは高く、今後の導入先拡大に期待できよう。

[株価動向・投資判断]

業績の上方修正で株価は上昇しているが、P/E Rは13倍台と割高感はない。事業環境は良好で既存事業は好調に推移しており、持続的な成長が期待できよう。

<2379 ディップ 業績: 日本基準>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
18.2	38,062 (-)	10,799 (-)	10,794 (-)	7,531 (-)	135.4	43.00
19.2	42,176 (11)	12,745 (18)	12,577 (17)	8,910 (18)	160.9	50.00
20.2 予	45,600 (8)	12,800 (0)	12,400 (▲ 1)	8,400 (▲ 6)	155.2	50.00

(注) 18.2期より連結決算を公表している。18.2期の伸び率は非算出。



[主要株価指標] (売買単位: 100株)

株価 (2019/7/22)	2,140 円
年初来高値 (高値日)	2,215 円 (19/7/22)
同 安値 (安値日)	1,502 円 (19/5/14)
予想 P E R (20.2 予)	13.8 倍
1株株主資本 (PBR算出用)	456.1 円
P B R	4.69 倍
予想配当利回り	2.34 %
(1株当たり配当金年50.00円)	
R O E (19.2)	39.6 %
発行済み株式数	6,200 万株